

平成28年度ダビンチ(AO)入試スクーリング内容の公表について

★最終選考

<情報工学課程>

課程・系	プログラム	ね ら い
・情報工学課程【一般】 ・地域創生Tech Program 【一般】【地域】【社会人】 情報工学課程	講義・レポート作成	講義内容の理解および結論の導出過程から、基礎学力、論理的に思考する能力や考えを的確に表現する能力をみる。
	課題提示・グループディスカッション	提示された課題の中から問題点と解決策を見いだす能力をみる。さらに、集団の中で他人の意見を理解し、協調して意見をまとめる能力をみる。

日 程	プログラム	要 約
11月28日(土) AM	講義・レポート作成	情報圧縮符号化についての講義を受講した。まず、身の周りの情報圧縮符号化について学習した。次に、情報圧縮の基本的なアイデアについて学習し、ハフマン符号を例にして情報圧縮符号の構成法について学習した。この講義内容に関連するレポート課題を与えることにより、講義内容の理解力、数学や国語の基礎学力、論理的に思考する能力、講義内容の応用力、考えを的確に表現する能力をみた。(9時00分から12時00分まで)
11月28日(土) PM	課題提示・グループディスカッション	観光都市の交通渋滞をICTを利用して緩和・解消するシステムについてグループ毎に議論した。まず、観光都市の交通問題、関連するICT技術、ならびに、議論の仕方等についての説明を受けた。その後、グループ毎に議論を行い、その結果をグループ単位でポスターにまとめ、ポスター発表を行った。ポスター作成時までの、リーダーシップの発揮、他者の意見に対する理解力、各自の発想力、各自の意見の表現力、議論のとりまとめへの協力姿勢を評価した。また、ポスター発表により発表能力に関しても評価した。さらに、議論のまとめと各自の関わり等を報告書として作成してもらい、その内容についても評価した。なお、成績評価に関しては、グループ間での議論内容の差違が受験生個人の評価に影響しないように配慮した。(13時00分から17時00分まで)